

## 「平成 23 年度 第 3 回地域力創造セミナー」開催のご案内

### ◆ 本セミナーの開催趣旨

国・地方の厳しい財政状況や人口減少社会の到来など、地域を取り巻く環境が大きく変化している中、地域を支える人材の育成や地域経営のためのノウハウ蓄積、コミュニティ活動の再生など、「地域力」を高める取組や「住民協働」の視点が更に重要となってきております。

このため、活力ある地域づくりや課題解決に取り組む各地方公共団体のノウハウ蓄積、人材育成等を支援するとともに、共通の行政課題に取り組む地方公共団体同士や講師とのネットワーク構築の場を提供することを目的に「地域力創造セミナー」を開催します。

### ◆ 第 3 回セミナーの開催日時、場所

■日 時：平成 23 年 9 月 29 日（木）13：15～

■テーマ：地域人材の出番や機会の作り方、広げ方

■場 所：金沢市文化ホール 大集会室

金沢市高岡町 15 番 1 号 (<http://www.bunka-h.gr.jp/index.html>)

### ◆ 本研修の特長

★「地域人材ネット」へ登録の専門家等を講師・発表者として、活力ある地域づくりや課題解決の先進事例等の講義等を通して、知識やノウハウが習得できます。

★受講募集時に質問を募り、それを講義へ反映させることで受講者のニーズに対応いたします。

★セミナーを通じて、講師や受講者が自由に情報交換をすることでネットワークを広げる機会があります。

※「地域人材ネット」：地域活性化に活躍している民間専門家や先進市町村職員等を登録し、総務省ホームページで広く紹介することにより、市町村相互の交流やノウハウの共有等に寄与しています。

地域人材ネット Web アドレス：<http://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/index.html>

### ◆ 本セミナーの受講の対象者

■地域活性化に興味を持つ、あるいは関連部署の行政職員

■地域活性化に興味を持つ団体職員、住民

※募集人数は 100 名程度を予定しております。申し込み多数の場合は地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数を有する方を優先させていただきます。

### ◆ 参加費

セミナー参加は無料です。

### ◆ 応募方法

申し込み欄にある必要事項を記載の上、平成 23 年 9 月 14 日（水）17 時までに総務省地域力創造グループ地域自立応援課宛に電子メール<[k.kishiue@soumu.go.jp](mailto:k.kishiue@soumu.go.jp)>または F A X でお申し込みください。受講決定は、締切日以降に申込者へ直接お知らせします。

### ◆ 応募方法

総務省地域力創造グループ 地域自立応援課

担当：秦野地域支援専門官、西村係長、岸上事務官

TEL：03-5253-5392 FAX：03-5253-5537

E-Mail：[k.kishiue@soumu.go.jp](mailto:k.kishiue@soumu.go.jp)

### ◆ 第3回セミナーの内容

- 開会 (13:15)
- 講演
- リレーセッション(講演) 1 (13:30~14:00)
  - テーマ 「知性と感性の交差点 情報サロン「面白輪」を事例に」
  - 講師 谷本 互 氏 (財団法人地域振興研究所 常勤理事・主任研究員)
- リレーセッション(講演) 2 (14:05~14:35)
  - テーマ 「学び、考え、成長する地域づくり～インターネット市民塾による知の還流～」
  - 講師 柵 富雄 氏 (富山インターネット市民塾推進協議会 事務局長)
- リレーセッション(講演) 3 (14:40~15:10)
  - テーマ 「夢をカタチに 地域資源を活かした住民主体の地域再生」
  - 講師 鈴木 奈緒子 氏 (COM計画研究所 統括研究員)
- パネルディスカッション (15:25~16:55)
  - 「地域の主体が活躍する場の作り方、保ち方について考える」
  - 問題提起・コーディネーター 小松 俊昭 氏 (金沢工業大学 産学連携室 コーディネーター)
  - パネリスト 谷本 互 氏・柵 富雄 氏・鈴木 奈緒子 氏
- 閉会 (16:55)
- 名刺交換会(情報交換会) (16:55~17:15 20分)

### ◆ セミナー会場(金沢市文化ホール)までのアクセス



- ★JR 金沢駅からのアクセス
  - タクシー約 10 分
  - バス約 15 分(金沢駅前東口バスターミナル7～9番乗り場から「南町」下車 徒歩約 3 分)
- ★来館者用の駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用いただくか、周辺有料駐車場をご利用ください。

◆金沢市文化ホール アクセスマップ  
<http://www.bunka-h.gr.jp/access/index.html>

◆バスの発車時刻は「北陸鉄道株式会社」のホームページをご参照ください。  
[http://www.hokutetsu.co.jp/htd\\_hp/index/higashiguti.html](http://www.hokutetsu.co.jp/htd_hp/index/higashiguti.html)

### ◆ 申し込み欄

お名前(ふりがな)	
E-mail アドレス	
電話番号	
ご所属	(所属名)
	(部署名) (役職名)
	(地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数) 年
参加者名簿へのお名前等の記載	可 ・ 否 (どちらかに○を付けてください) 皆様方のネットワークづくりの一環として当日に参加者名簿を配布する予定です
本セミナー当日にお聞きしたいことがございましたらご記入ください	講師名: ご質問:

複数名申し込みの際は、応募用紙をコピーしてください。

## 平成 23 年度 第 3 回 地域力創造セミナー講師一覧

	氏名		実績等
リレー セッション1	谷本 亙 〔たにもと わたる〕	 財団法人 地域振興研究所 常勤理事・主任研究員	富山県発祥の酒蔵トラストによる酒蔵支援活動に起源から関わり、酒造労務の研究、酒蔵トラスト全国サミット、富山県コロンブス計画、地酒列車イベントなどを生み出す。その傍ら、日本の酒蔵のビジョンとなる酒造中央会での酒蔵維持発展システム論を構築し、石川県内の酒造組合委員、清酒学校の講師など人材育成にも尽力する。また、「カップ酒紀行」を執筆しカップ酒ブームのきっかけをつくる。現在、酒、食、旅館、旅、観光、産業観光をテーマとしたアドバイザー活動を多数手がけるほか、酒造から発酵食品、地域食品の開発・支援・広報、公共施設の改善・改修、再整備など個別具体的な活性化事業のサポートも数多く行う。
リレー セッション2	柵 富雄 〔さく とみお〕	 富山インターネット 市民塾推進協議会 事務局長	市民が企画・運営するネット塾・活動サークルを、いつでも、だれでも持つことができるインターネット市民塾に取り組む。参加者は 30～50 代の働き盛りが多く、市民講座の中から新たな市民講師が生れるなど、市民の知のリレーが進んでいる。教え学び合う信頼関係の構築をもとに、フェイスツーフェイスの人のつながりと身近な社会参加を一步として、行政との協働事業や起業など、具体的なまちづくり活動や防災コミュニティ活動、若者自立支援活動、雇用創出活動に発展するケースも多い。その傍ら、和歌山、高知、徳島などの市民塾設立を積極的にサポートし、各地のインターネット市民塾や教育研究者とNPO法人を設立し、共同研究や地域間交流を進めている。
リレー セッション3	鈴木 奈緒子 〔すずき なおこ〕	 COM計画研究所 総括研究員	プランニングからコーディネート、タウンマネジメントまで、一連の流れでまちづくり・地域づくりに取り組む。特に、プランニングでは、そのまち固有の自然や風景、歴史文化や人々の生活を原点に市民とともに作るプロセスを大切に、コーディネートでは小さな一歩をきっかけに市民が自ら考え行動するルールや組織づくりを進める。タウンマネジメントでは、市民参加型によるまちづくり拠点整備や公園整備、異業種ネットワークづくりに取り組んでいる。人材育成では福井大学工学部の大学生と地域住民や商店街と連携して環境問題やまちづくり・ものづくりに取り組んでいる。
パネル ディスカッション コーディネーター	小松俊昭 〔こまつ としあき〕	 金沢工業大学 産学連携室 コーディネーター	氷見市地域再生マネージャー(2005年10月～2008年3月)では、合同会社家守公室を設立して「コミュニティの再生」や「場づくり」、ハトムギ等を活かした農商工連携プロジェクトをサポートしている。また、2007年度からは別府の「ハットウオンパク」アドバイザーとしてオンパク型人材育成等を推進するとともに、香川県地域政策アドバイザー(2007年度～)として瀬戸内海の島々で「新たなライフスタイルの実現」する移住・交流の環境づくりに尽力している。このほか、中心市街地の活性化や温泉街の再生、それに必要なファイナンスのスキーム作り等も手がけており、また、三國清三シェフを中心に全国各地の「食」を中心とした分野の人材育成や地域ブランド戦略の構築に向けた仕組みづくりにも 2008年度から取り組んでいる。毎日更新されるブログ「街を想い、街を創る。」( <a href="http://llc-yamori.jp/">http://llc-yamori.jp/</a> )では、その模様を紹介している。